

BTMU CHINA WEEKLY

EXPERT VIEW:【日系企業のための中国法令・政策の動き】

今回は 2011 年 8 月下旬から 9 月上旬にかけて公布された法令をとりあげました。一部それ以前に公布され、公表が遅れたものを含んでいます。

[規則] ○「財政部の“十二五”期間の炭層ガス探査・開発プロジェクトでの輸入物資の輸入税免税に関する通知」(財関税[2011] 30 号、2011 年 8 月 8 日発布、2011 年 1 月 1 日～2015 年 12 月 31 日実施) ○「財政部の“十二五”期間の我が国陸上特定地区での石油(天然ガス)採掘輸入物資税収政策に関する通知」(財関税[2011]31 号、2011 年 8 月 8 日発布、2011 年 1 月 1 日～2015 年 12 月 31 日実施) ○「財政部の“十二五”期間の我が国海洋石油(天然ガス)開発輸入物資の輸入税免除に関する通知」(財関税[2011]32 号、2011 年 8 月 8 日発布、2011 年 1 月 1 日～2015 年 12 月 31 日実施) ○「資産評価機構審査認可・監督管理弁法」(財政部令第 64 号、2011 年 8 月 18 日公布、同年 10 月 1 日施行) ○「商務部の外国投資者国内企業合併・買収安全審査制度実施の規定」(商務部公告 2011 年第 53 号、2011 年 8 月 25 日公布、同年 9 月 1 日施行)	第 12 次 5 カ年計画期間中に、中聯炭層ガス有限責任会社と国内外合作者による炭層ガス探査・開発プロジェクトで、国内で生産できないか、国内で生産されているが要求に満たない、直接探査・開発に使用する設備、計測器、部品、専用工具(具体リストあり)を輸入する場合、輸入関税と輸入増値税を免除するという通知。その他の炭層ガス探査・開発組織は、財政部に申請し、税関総署、国家税務総局等の認定を得れば、同様の措置が適用される。 上記通知と同様に、中国内の砂漠、ゴビ砂漠及び国の認可を得た中外合作採掘入札区域で行う石油(天然ガス)採掘プロジェクトで、国内で生産できないか、国内で生産されているが要求に満たない、直接探査・開発に使用する設備、計測器、部品、専用工具(具体リストあり)を輸入する場合、規定の免税枠内で輸入関税(中外合作プロジェクトの場合は輸入増値税も)を免除するもの。 同じく、海洋石油(天然ガス)採掘プロジェクトで、国内で生産できないか、国内で生産されているが要求に満たない、直接採掘に使用する設備、計測器、部品、専用工具(具体リストあり)を輸入する場合、規定の免税枠内で輸入関税と輸入増値税を免除するもの。 2005 年の「資産評価機構審査認可管理弁法」(財政部令第 22 号)に代わるもの。主な変更点は、①合併・分割、パートナーシップ制から会社制への変更、移転などの変更・抹消手続き、②業務に対する監督検査について規定を設けたこと。 今年 2 月の 8 月 31 日を期限とした暫定施行規定に代わるもの。主な変更点は、①合併・買収認可申請時に商務部に安全審査申請を行っていない場合、地方商務部門は手続きを停止し、5 業務日以内に書面で申請を要求するとしたこと、②商務部との事前協議は拘束力及び法的効力を持たないとしたこと、③安全審査に関わる商務部門、関係単位・人員に対し、国家機密、商業秘密及びその他の秘密情報の保持義務を課したこと、など。
---	--

○「商務部の事業者集中競争影響評価に関する暫定施行規定」(商務部公告 2011 年第 55 号、2011 年 8 月 29 日公布、同年 9 月 5 日施行)	「独占禁止法」(2008 年 8 月 1 日施行)に規定される事業者集中(M&A)の事前届出時の競争への影響評価に関する規定。商務部が審査に当たって考慮すべき要素、市場シェアの計算方法などが規定されている。
--	--

(本シリーズは、原則として隔週で掲載しています。)

三菱 UFJ リサーチ & コンサルティング株式会社
国際事業本部 海外アドバイザー事業部
池上隆介

CHINA WEEKLY

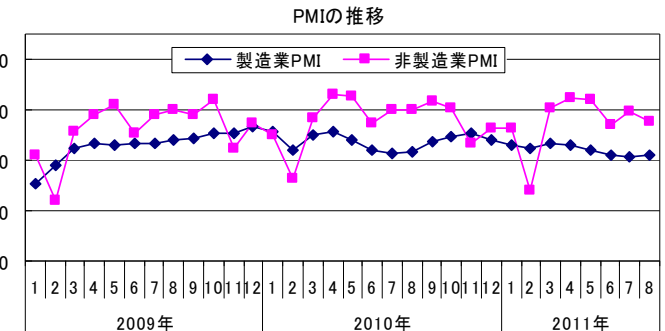
WEEKLY DIGEST

【経済】

◆8月の製造業 PMI 前月比僅かに上昇

中国物流購買連合会の発表によると、8月の製造業 PMI は前月比 0.2 ポイント上昇し、50.9 となった。11 の PMI 構成要素のうち、指数が前月比下落したのは、新規輸出受注、完成品在庫、購買数量、従業員雇用、サプライヤー配送時間の 5 つで、特に新規輸出受注指数は 48.3(前月比▲2.1 ポイント)と大幅に下落し、2009 年 5 月以来初めて景気拡大・縮小の分岐点となる 50 を下回った。業種別に見ると、PMI が 50 を下回った業種が前月比やや増加しており、その多くが原材料輸入や完成品輸出等で国際市場と関係のある業種となっている。

同連合会は、グローバル環境が中国の PMI に与える影響は今や軽視できなくなっているとし、各国が金融緩和政策を継続する中、国際商品価格の高騰に警戒を要するとしている。なお、8月の非製造業 PMI は前月比 2.0 ポイント低下の 57.6 となった。



(資料)中国物流購買連合会

◆温家宝首相 物価抑制が引き続き最優先課題

温家宝首相は 1 日、「足元のマクロ経済情勢と経済運営」と題する文章を共産党機関誌「求是」に発表した。中国の経済運営は総体的に良好で、足元の緩やかな景気減速は政府の予想の範囲内にあるとし、今後、引き続き物価抑制をマクロ調整の最優先課題とし、穏健な金融政策と積極的な財政政策を継続することを強調した。現在、中国経済が直面している新たな問題として、①景気減速とインフレが重なり合い、政府のマクロ調整の難度が高まった、②不動産価格が高止まり、不動産の成約件数が低迷、住宅竣工件数の伸び率が下落している、③多くの圧迫要因から、一部中小企業が経営難に陥っている、④一部の高エネルギー消費企業の生産が増勢に転じ、省エネ・排出削減の目標達成が厳しい状況にある、⑤食品安全に対する市民の不満が高まっている、等を挙げた。また、今後の経済運営上の重点は、①物価安定の維持、②不動産価格抑制策の徹底、③農業・食糧生産への注力、④構造調整と省エネ・排出削減の推進、⑤改革開放の深化、⑥民生保障と改善への注力、にあると明らかにした。

◆発改委 物価が引き続き高水準で推移する可能性を示唆

国家発展改革委員会(発改委)は 29 日、当面の中国経済の安定運営に影響するマイナス要因の一つとして、物価が引き続き高水準で推移する可能性があることと指摘し、インフレ持続への警戒感を示した。世界的な金融緩和局面が長期化する中、輸入インフレの改善は期待できず、加えて中国国内の生産コストの上昇、自然災害等から、年間のインフレ抑制目標(4%前後)の達成には困難が増しているとした。また、その他の経済運営上のマイナス要因について、穀物の秋季収穫の不確定性、省エネ・排出削減の実行の不徹底、中小企業の資金調達難等も指摘した。

【産業】

◆2011 年中国企業トップ 500 社発表

中国企業連合会と中国企業家協会は 3 日、第 10 回目となる 2011 年中国企業トップ 500 社を発表した。トップ 500 社の営業収入総額は 36 兆 3,100 億元で、この 10 年間の年平均伸び率は+22%となった。うち、営業収入 1,000 億元を超える企業が 80 社に上った。業種別に見ると、製造業の営業収入総額は 17 兆 8,000 億元で前年比 34.6%増、サービス業は 14 兆 7,000 億元で同 26.6%増となっている。また、トップ 500 社の海外での営業収入総額は前年比 53.6%増、海外資産総額は同 38.9%増、海外従業員総数は同 35.48%増となり、海外での業務拡大が読み取れる。中国企業連合会はこのほか、民営企業のランクインが 184 社と、10 年前の 87 社から増加していることから、民営企業の中国経済における躍進についても言及した。また、2011 年フォーチュン世界企業 500 社番付に中国本土の企業 58 社がランクインしており、企業数で米国、日本に次ぐ世界第 3 位となったとし、中国企業の世界における存在感を強調した。

2011 年 中国企業トップ500 上位10社

順位	企業	営業収入(万元)
1	中国石油化工	196,904,221
2	中国石油天然ガス	172,088,519
3	国家电网	152,880,849
4	中国工商银行	54,500,200
5	中国移动通信	51,901,596
6	中国中铁	47,366,265
7	中国鉄建	47,015,879
8	中国建設銀行	45,408,700
9	中国人寿保険	43,752,296
10	中国農業銀行	40,794,200

資料:各種報道に基づき国際業務部作成

人民元の動き

日付	USD				JPY (100JPY)		HKD		EUR		金利 (1wk)	上海A株 指数	
	Open	Range	Close	前日比	Close	前日比	Close	前日比	Close	前日比			前日比
2011.8.29	6.3860	6.3801~6.3860	6.3810	-0.0058	8.3257	0.0337	0.81867	-0.0003	9.2670	0.0484	4.4000	2698.66	-37.49
2011.8.30	6.3805	6.3705~6.3818	6.3805	-0.0005	8.3137	-0.0120	0.81851	-0.0002	9.2210	-0.0460	4.9500	2688.33	-10.33
2011.8.31	6.3825	6.3771~6.3825	6.3782	-0.0023	8.3252	0.0115	0.81812	-0.0004	9.2058	-0.0152	4.9400	2689.08	0.75
2011.9.01	6.3790	6.3785~6.3833	6.3813	0.0031	8.2978	-0.0274	0.81974	0.0016	9.1318	-0.0740	3.5200	2677.20	-11.88
2011.9.02	6.3832	6.3815~6.3869	6.3826	0.0013	8.3099	0.0121	0.81944	-0.0003	9.0866	-0.0452	4.2100	2648.11	-29.09

RMB レビュー&アウトルック

先週の人民元相場は6.3860で寄り付いた。週初から中国人民銀行が人民元対ドル基準値を最高値に設定したことを受け、人民元が堅調に推移する中、30日には6.38台を初めて突破し、2005年7月の切り上げ後の最高値を更新する6.3705まで上昇。その後は週末にかけて小幅反落し結局6.3826で越週している。29日に中国国家発展改革委員会は声明で、国内のインフレ圧力は引き続き強く、通年のインフレ目標の達成は困難との認識を示した。また、1日に温家宝首相は、当面は引き続きインフレ抑制が最優先課題になるとの考えを示しており、中国当局が物価上昇に一段の注意を払っていることが窺える。9日に発表される8月の消費者物価指数上昇率は前年比プラス6.2%と前月の6.5%から鈍化する見込みであるが、高止まりしているインフレ抑制のため、人民元は今後も上昇することになるだろう。(9月5日作成)

(市場営業部 為替営業推進グループ グローバル営業ライン)